

奈弓連だより

通巻 268号

令和6年6月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 阪中計夫

編集担当 松澤和実 中西省五

連絡先: henshu@narakyudo.jp

第14回全日本弓道選手権大会奈良県予選会

最高得点賞 男子 吉本清巳選手(布目)

女子 白井礼子選手(錬弓会)

5月26日(日) 橿原公苑弓道場において予選会が行われました。成年男子17名、成年女子22名が参加しました。

競技結果および選考結果は以下の通りです。

最高得点 成年男子 吉本 清巳 教七(布目)

成年女子 白井 礼子 教六(錬弓会)



吉本選手、白井選手

成年男子 第1位 原田 祐介 錬五(橿原)

第2位 藤岡 順 教七(郡山)

第3位 前角 博 教七(錬弓会)



藤岡選手、原田選手、前角選手

成年女子 第1位 林 秀子 錬五(橿原)

第2位 脇阪 佳工 五(香芝)

第3位 藤森 康恵 五(奈良)

八木 純子 錬五(錬弓会)



林選手、脇阪選手、八木選手、藤森選手

全日本弓道選手権近畿予選会 出場選手

成年男子

吉本 清巳 教七

佐藤 峻 錬六

藤岡 順 教七

高橋 悟史 錬六

綿松 昭寛 教六

成年女子

白井 礼子 教六

松村 由喜子 錬六

松澤 和実 錬六

東中 千佳 錬六

八木 純子 錬五

予備選手

原田 祐介 錬五

長濱 有美 錬六



近畿予選会出場選手の皆さん

(競技部 原田 祐介)

近畿地区指導者講習会

伝達事項は各伝達講習会でお伝えします

5月18日、19日の2日間、和歌山県田辺市立弓道場にて主任講師に範士八段中野秀也先生、講師に教士八段野中秀治先生をお迎えして、各県から5~6名(計31名)が集い、標題の講習会が開催されました。

伝達事項として、月刊弓道5月号P18-19にある①コンプライアンス(ハラスメント関係)について②公営弓道場の利用について③入会制限について④役員や選手の選考について⑤会計等について、所作・体配等の進む方向について出された意見についての説明がされました。また、講師の先生方による射技指導や射礼研修(持的、一つの、立射礼)、受講生による相互研修が行われました。奈良県からは以下の5名が参加いたしました。白井礼子(錬弓会)、綿松昭寛(橿原)、東中千佳(橿原)、松澤和実(奈良)、原田祐介(橿原)

(奈良支部 松澤 和実)

**令和6年度全国高等学校総合体育大会
第69回全国高等学校弓道大会
第77回近畿高等学校弓道大会県予選
男女ともに、桜井高校が団体優勝**

個人一次予選

6月1日(土)男子、6月2日(日)女子
8射5中以上で予選通過。

個人・団体二次予選(決勝)

6月9日(日) 榎原公苑弓道場

個人戦は、先週の予選通過者、女子21名、男子35名により、準決勝(4射3中以上で通過)を行いました。準決勝通過者は女子7名であったので女子の8位~10位は2中の者から決定しました。

個人戦入賞者

男子個人

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1位 竹田津遼太(桜井) | 女子個人 村上叶和(榎原) |
| 2位 岩井欄丸(畝傍) | 奥田羽泉(青翔) |
| 3位 戎 涉利(王寺工業) | 長谷川玲花(郡山) |
| 4位 石黒敬仁(王寺工業) | 藤本詠深(桜井) |
| 5位 伊東 響(五條) | 小西佑奈(桜井) |
| 6位 竹村 響(五條) | 萩原紗良(法隆寺国際) |
| 7位 水内成希(郡山) | 松田明姫(郡山) |
| 8位 豊田真也(郡山) | 西岡雨美(法隆寺国際) |
| 9位 柿本康介(郡山) | 米村彩花(宇陀) |
| 10位 松野哲平(法隆寺国際) | 米田理乃(高田商業) |



個人入賞者 前列 左から 1位~5位
後列 左から 6位~10位

団体戦は、5月4日の予選通過校6校により総当たりのリーグ戦を行いました。5人立各自4射(20射)により、5試合(100射)を行い、順位を決定しました。

男子団体

1位 桜井 5勝0敗72中

竹田津 遼太・多田 陽真・高井 一隼
今中 悠聖・豊内 陸・中井 希

2位 高田商業 4勝1敗55中

吉村 琉生・花瀬 晟・岡田 晴登
松本 想未・田中 琉希亜・堀川 知優

3位 郡山 2勝3敗52中

由佐 陽樹・安藤 僚耶・柿本 康介
豊田 真也・水内 成希・小林 航大



男子団体入賞校

前列1位 後列左2位 右3位

女子団体

1位 桜井 5勝0敗66中

小西 佑奈・岡本 ひなた・伊藤 楓彩
福本 菜月・村島 明日香・北川 心結花

2位 榎原 4勝1敗62中

村上 叶和・始田 真奈・新家 小春
高橋 真優・中西 ひかり・山本 晃嘉

3位 高田商業 2勝3敗53中

米田 理乃・小松 美桜・多留 萌唯沙
池下 琴音・森 綺羅羽・南浦 未有



女子団体入賞校

前列1位 後列左2位 右3位

個人1位2位、団体1位は、8月3日～8月6日に長崎県島原市で行われる、第69回全国高等学校弓道大会に出場します。

男女とも個人10位まで、男子団体は開催県枠および前年度桜井高校が優勝したため5位(4位 法隆寺国際 5位 檀原)まで、女子団体は4位(畝傍)までは、7月20日21日に奈良県檀原市で行われる、第77回近畿高等学校弓道大会に出場します。

(高体連 布施 慈人)

国民スポーツ大会・奈良県代表の最終選考会 成年の部、少年の部の男女各選手が決定

6月16日(日)に檀原公苑弓道場・庭球場において国民スポーツ大会の最終選考会が開催されました。選考の結果、選手3名、補欠2名が下記の通り選ばれました。今年もブロック大会 通過および本大会入賞に向け頑張っていきます。

<成年の部>

成年男子

選手：瀬戸 雅弘(生駒)、田中 智(生駒)、
盛山 智貴(檀原)

補欠：西田 友樹(檀原)、芳仲 貴久(天理)

成年女子

選手：土谷 ひろみ(奈良)、
前川 なつき(檀原)、八木 純子(錬弓会)

補欠：植島 直子(檀原)、松田 靖子(錬弓会)



成年男女 選手の皆さん

(強化部 長濱 正伸)

※ 国民スポーツ大会近畿ブロック大会は8/17～8/18 プロシードアリーナ HIKONE 彦根市弓道場にて開催されます。本大会は10/5(土)～8(火)に佐賀県多久市緑が丘弓道場にて行われます。

<少年の部>

少年男子

竹田 匠汰 (奈良) 米川 蓮(檀原)
豊内 陸 (桜井) 伊東 響(五條)
竹田津 遼太(桜井)

少年女子

萩原 紗良(法隆寺国際) 村上 叶和(檀原)
高橋 真優(檀原) 小西 佑奈(桜井)
清原 美礼(五條)



少年男女選手の皆さん(左から上記名簿順)

(高体連 布施 慈人)

第70回全日本勤労者弓道選手権大会 シャープ、教職員の各チームが出場

6月7日(金)から9日(日)にかけて、滋賀県彦根市のプロシードアリーナ HIKONE において、標記の大会が開催され、奈良県からシャープと教職員の2チームが出場しました。2年連続この2チームでの参加、会場も滋賀県ということもありリラックスした雰囲気です。



出場したシャープと教職員チーム

に臨むことができましたが、両チームとも予選通過ならず、という不甲斐ない結果となってしまいました。ここ数年、奈良県勢として予選通過できない状態が続いており、改めてチームとしての強化の必要性を感じた大会となりました。近畿での開催ということで、阪中会長は9日に特別演武をされ、阪中会長、藤岡理事長が審判委員として大会に参加されました。また、応援に駆けつけてくださった方々、ありがとうございました。

(教職員 中西 省五)

第20回奈良県中学校弓道錬成大会

個人では男子 辻田選手、女子 今中選手が優勝

令和6年度の初めての大会が5月3日(金)橿原公苑弓道場において実施されました。天候もよく弓道の試合を行うには上出来の1日でした。参加人数は男子45名、女子96名でした。結果は以下の通りです。

<個人戦>		男子	女子
優勝	辻田 知希 (橿原中)	今中 麻衣香 (天理南中)	
2位	大塚 陽起 (大成中)	坂本 楓 (橿原中)	
3位	村田 晃啓 (橿原中)	久田 妃莉 (大成中)	



左から女子・男子の1位、2位、3位

<団体戦>

男子	優勝	橿原中A (辻田 東出 半田)
	2位	橿原中C (米川 高木 北西)
	3位	橿原中B (中島 岸本 村田)
女子	優勝	大成中A (矢田 増井 久田)
	2位	天理南中A (今中 梅田 植村)
	3位	橿原中C (田中 大前 高橋)



団体入賞校 前列1位、後列左2位、右3位
(中体連 中前 芳一)

令和6年度 橿原市中学校総合体育大会弓道の部

男子は森内選手、女子は矢田選手が優勝

6月8日(土)、橿原市中学校総合体育大会弓道の部が県立橿原公苑弓道場において実施されました。参加人数は男子35名、女子68名(各自8射)でした。結果は以下の通りです。

<個人戦>		男子	女子
優勝	森内 郁斗 (橿原中)	矢田 有希乃 (大成中)	
2位	中島 啓秀 (橿原中)	松本 結月 (大成中)	
3位	辻田 知希 (橿原中)	坂本 桜 (橿原中)	



左から女子・男子の1位、2位、3位

<団体戦>

男子	優勝	橿原中 (辻田 東出 中島 半田)
	2位	大成中 (大塚 坂本 平野 内田)
	3位	八木中 (高岡 和田)
女子	優勝	橿原中 (赤澤 中村 馬場 坂本)
	2位	大成中 (矢田 松本 木村 吉武)
	3位	白橿中 (陰地 菅原 逸崎)



団体入賞校 前列1位、後列左2位、右3位
(中体連 中前 芳一)

第32回香芝市選手権大会

世代を超えた交流に心とむ

5月12日(日)に香芝市立香芝中学校弓道場において標題の大会を開催しました。参加選手は中学生24名、一般14名の計36名でした。お天気は晴れとまではいきませんが弓を引きやすい天候でした。競技中、中学生は普段見ることのない一般の射を前から後ろからも食い入るように見ていました。離れた時の矢の勢いに思わず笑顔も漏れていました。きっとこれからの彼らの稽古に活かされるのだと思うと世代を超えた交流ができる試合にホッとする事ができました。

●中学生	男子の部	女子の部
優勝	河合 侑真	伊藤 璃音
2位	大寺 祐輝	藤岡 明里彩
3位	森本 承翼	藤本 夏音
●一般	男子の部	女子の部
優勝	岡 雅佳	白井 礼子
2位	田中 智	脇阪 佳工
3位	岩井 欄丸	梶原 浩子



一般男子・女子の部の入賞者の皆さん

(蒼穹会 牧浦 信恵)

奈良市練習会(6月16日)

介添えや、息合いの流れの中での行射を体験する

奈良市では、毎月練習会を行っています。今月の練習会では、無級から錬士五段の方まで、45名の参加がありました。矢渡しは射手、介添えともに2週間前に依頼。初めて行う方々です。当日は射手・介添えにも五段の方が黒子として傍に立ち、また、第二介添えに合わせて参加者全員で蹲踞の姿勢を取りました。参加者

からは「こんなに長い時間蹲踞しているとは思わなかった。きつかった」という声。その後、割り稽古と



第二介添えに合わせて全員で蹲踞

して執り弓の姿勢の再確認、大前の入場の息合いと足さばき、歩幅について、退場について練習しました。五段の方の模範演武の後、審査における行射の要領(5人立)で一手。五段の方が補助に入り、流れを止めない程度の指示を行い、やり直しは無し。普段の練習では、上手くできない所はその場でもう一度やっていただきますが、審査ではやり直しはできません。その緊張を感じてもらい、「行射の流れ、息合いで出来なかったところを今後の練習目標としてください」と伝えました。座射を終えられた方は、見取り稽古又は巻き藁道場で失の練習を。それぞれが自分に必要な練習を自覚し、自分で学ぶ会としていただけたのではないかと思います。(奈良支部 松澤 和実)

●お詫び● 5月号(No.267)4P 奈良市民スポーツ大会の入賞校が間違えておりました。正しくは、**男子団体**
3位 国際高校B(辰巳亮太、豊岡光太郎、中谷隼)
上記の皆様でした。お詫びして訂正させていただきます。HPも後日変更させていただきます。

編 | 集 | 後 | 記

全日本弓道選手権、インターハイ、国民スポーツ大会、近畿高校(檀原開催)、それぞれの予選が行われ各代表者が決定しました。夏の審査ももうすぐ。暑くなる季節ですので、体調管理も十分に行い、怯まずに力を発揮してください! さて、奈良支部の練習会を担当するにあたり、過去の奈弓連だよりの講習会報告だけのファイルや、以前受けた講習会のノートを見直してみました。再発見がたくさん。月刊弓道もテーマを決めて読み直すと面白いと思います。(編集 松澤)